

## 編集後記

今年度も年報「矢作川研究」をお届けします。ダム河川では河床の低下やアーマー化が河川生物の生息環境に影響を及ぼすことが知られており、本流に7つのダムがある矢作川でも大きな課題であるため、当研究所の継続的な研究テーマとなっています。本号では、河床環境がアユや底生動物に及ぼす影響を調査対象とした3本の報告を掲載しました。また、河畔植生や水文水質特性の長期的変化を取り上げた報告も掲載しています。皆さまのご意見、ご感想をお寄せ頂ければと思います。

2024年1月

矢作川研究編集委員会